

京都府知事 西脇 隆俊 様

申請者	郵便番号	<input type="text"/>		
	所在地	<input type="text"/>		
	団体名	(フリガナ) <input type="text"/>		
	代表者	職名 <input type="text"/>	氏名 <input type="text"/>	(フリガナ) <input type="text"/>

令和8年度京都府文化カチャレンジ補助金交付申請書

文化カチャレンジ補助金交付要綱に基づき、下記のとおり、補助金の交付を申請します。

記

1 事業の 名称	<input type="text"/>		
2 補助金交 付申請額	金	<input type="text"/>	円
3 事業 計画書	別紙1のとおり		
4 事業収支 予算書	別紙2のとおり		
5 添付資料	・ 法人の場合は定款。任意団体の場合は定款に類する規約等及び代表者本人確認書類 ・ 団体の文化活動の実績が客観的に確認できる告知物等 ・ 団体構成員一覧		

事業計画書

1 申請者の概要

申請者	団体名								
連絡先	担当者名								
	郵便物の送付先住所	郵便番号	住所				マンション名、●●様方等		
	電話番号	—	—		FAX番号	—	—		
E-mail			@						

2 事業内容等

事業の名称									
事業内容 ※全ての枠内に、もれなく記入してください。	目的	(なぜこの事業に取り組むのか)							
	開催日時								
	実施場所 (会場)								
	参加料の有無	有・無 (無の場合はその理由:)							
	参加見込人数								
	内容	(事業の概要)							
	内容	(誰を対象とした事業か、及び広く府民を対象としているか)							
	内容	(事業の新規性や創意工夫について)							

事業着手日(発注や契約はこの日付以降)		事業完了日(納品書・請求書の日付はこれ以前)	
事業実施により見込まれる効果	(事業実施により、どのように文化芸術の力を活かして、どのように地域社会を元気にするか)		
	(実施地域において、地域の文化に誇りを持つためにどのように取り組むか)		
事業の持続可能性	(事業完了後も、事業の効果や広がりを地域にもたすために、どのように取り組むのか)		

3 補助金交付申請額		
補助対象経費(予算書の(i)の金額)	A	0
当該補助対象事業に係る収入(予算書の(iii)+(iv)の金額)	B	0
差引額(A-B)	C	0
C×補助率(3分の2)(京都市内で実施する事業は2分の1)	D	
補助限度額	E	200,000
DとEのいずれか少ない額	F	0
補助金交付申請額	G	0

※注1 A欄は、「別紙2事業収支予算書」の「支出の部」の「補助対象経費計(i)」欄の額を記入
 ※注2 B欄は、「別紙2事業収支予算書」の「収入の部」の「市町村等補助金(iii)」と「補助金事業に係る収入(iv)」欄の合計額を記入
 ※注3 D欄は、1円未満の端数を切り捨てた額を記入
 ※注4 G欄は、F欄の1,000円未満を切り捨てた額を記入
※欄に書き切れない場合は、セルの高さを広げるか、別紙を添付してください。

事業収支予算書

1 収入の部

(単位：円)

区分	予算額	内訳
文化力チャレンジ補助金 (別紙1「事業計画書」の「G」の金額)		
市町村等補助金 (iii) ※事業に関する協賛金を含む		
補助対象事業に係る収入 (iv)		
自己資金		
その他 ※団体運営全般に対する寄付金等		
合計	0 ★	

2 支出の部

(単位：円)

区分	予算額	内訳 (数量・単価など)
補助対象経費	報償費	
	旅費	
	需用費・原材料費	
	役務費	
委託費		
使用料		
補助対象経費計 (i)	0	→別紙1「事業計画書」の「A」の欄に記入する金額
補助対象外経費 (ii)		
合計 (i + ii)	0 ★	

注 1の「合計」欄の額と2の「合計 (i + ii)」の欄の額は一致させてください (★印の額を一致させる)

※欄に書き切れない場合は、セルの高さを広げたり、行数を増やしてください。また、内訳については、参考様式を活用して、別紙として添付いただいても結構です。

京都府知事 西脇 隆俊 様

申請者 ☆	郵便番号			
	所在地			
	団体名	(フリガナ)		
代表者	職名	氏名	(フリガナ)	

口座振替依頼書

京都府文化カチャレンジ補助金については、下記口座に振り込んでください。

金融機関名	
支店名	
口座種別	いずれかに○を付けてください→ 普通預金 / 当座預金
口座番号	
口座名義★	(フリガナ)

※通帳に記載されている内容を十分に確認の上、正確に記載してください。

※口座情報に誤りがある場合には、振込ができません。

※口座名義(★)が、補助申請者(☆)と異なる場合等は、下記の委任状の記入が必要となります。

※任意団体等で、団体代表者や団体会計担当者の個人名義の口座を、団体の経理用の口座として運用している場合は、委任状が必要になりますので、御注意ください。(☆と★が一致していない場合は委任状を提出してください。)

委任状

委任者 (申請者☆)	所在地			
	団体名			
	代表者	職名	氏名	団体代表者の印

京都府文化カチャレンジ補助金の受領に関する権限を、下記の者に委任します。

受任者	住所	
	口座名義★ ※「口座振替依頼書」の「口座名義★」と同一の内容としてください。	

令和 年 月 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

申請者	所在地			
	団体名			
	代表者	職名	氏名	

令和8年度京都府文化力チャレンジ補助事業 事前着手届

令和8年度京都府文化力チャレンジ補助事業について、別記条件を了承の上、下記のとおり交付決定前に着手したいのでお届けします。

事業名	
右の「事前着手の理由」を確認の上、同意の上、チェックを記入してください。	チェック 「事前着手の理由」 <input type="checkbox"/> 申請事業については、速やかな事業実施が必要なため、交付決定前に着手しますので届け出ます。 なお、本件について交付決定がなされなかった場合においても異議は申し立てません。
事前着手(予定)日 (事業準備を含む 事業開始日)	※令和8年4月1日以降の日付を記載してください。 ※事前着手(予定)年月日以前の発注・契約・支払は交付対象外です。

別記条件

(1) 本事業については、補助金交付申請日から補助金交付決定を受けるまでの間において、計画変更を行わないこと。
 (2) 補助金交付決定を受けた補助金額が、交付申請額に達しない場合においても異議がないこと。